



蓬菜だより

令和4年7月28日 鼠ヶ関小学校 学校だより7月号

ウィズコロナにおける教育活動を模索した1学期を終えて ～ 平成30年から4年ぶり! 「5・6年遠泳会」として復活! ～

74日間の1学期を終え、7月27日(水)に終業式を迎えました。新型コロナウイルス感染症の第7波急拡大により、本市も予断を許さない状況が続いておりますが、本校では感染防止対策を講じながら全校児童・教職員が体育館に揃って終業式を行うことができました。これは当たり前のようなのですが、とても幸せでありがたいことなのだと改めて感じております。

この4か月を振り返ってみますと、始業式・入学式翌週から5月初めにかけては、コロナ関連により登校できないお子さんが複数名いる状況が続き、とても心配しました。大型連休明けからは落ち着いた状況となり、修学旅行・自然教室のほか各学年の校外学習や体験活動、PTA活動等も、天候不順による延期・中止を除いては予定通りに実施できました。充実した教育活動・豊かな人材や自然等の恵まれた教育環境の中で、子ども達は貴重な体験を積み重ね、たくさんの学びを得ることができたと思います。

さらに、7月17日(日)には、山形県沖地震とコロナ禍により中止を余儀なくされてきた「遠泳大会」をリニューアルし、平成30年実施以来の「5・6年遠泳会」として開催できたことは、大変うれしく思っております。次年度以降、複式学級ができて児童数・家庭数・教職員数が減少しても持続可能な開催方法を検討し、少人数でも安全に遠泳ができるようにと考えております。事前準備のブイ・ロープ設置等にあたりましては、鼠ヶ関自治会の皆様をはじめとする地域の皆様より全面的なご支援をいただきました。当日も救助艇の飛塚裕実様、伴泳・陸上支援として多くの保護者の皆様にもご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

いよいよ7月28日(木)から8月23日(火)まで、約1か月間の夏休みとなります。おもな学習の場が、各ご家庭・地域となりますので、夏休みだからこその体験、家庭の仕事、地域の行事等に、積極的に取り組んだり参加したりしてほしいと思います。また、GIGA スクール構想により一人一人に配付されているタブレット

型パソコンを全員が持ち帰ります。「約束を守り、学習のみに適切に使用する」ことを指導しています。各自の自由研究等の課題や自主学習に、有効に活用することを期待しています。

そして、8月24日(水)2学期始業式には、さらに成長した57名の鼠小っ子に再会できることを楽しみにしています。保護者・ご家族の皆様、地域の皆様には、夏休み中も子ども達が安心・安全に生活できますよう、ご指導・見守り等をよろしくお願い申し上げます。

文責：校長 齋藤 優子



7月10日(日)地域の皆様・保護者・教職員によるブイ・ロープの事前設置。



7月17日(日)5・6年遠泳会本番。2回の練習を経て、保護者・教職員の伴泳で全員完泳!

